

TOA 設置説明書

ドア端末 N-8050DS

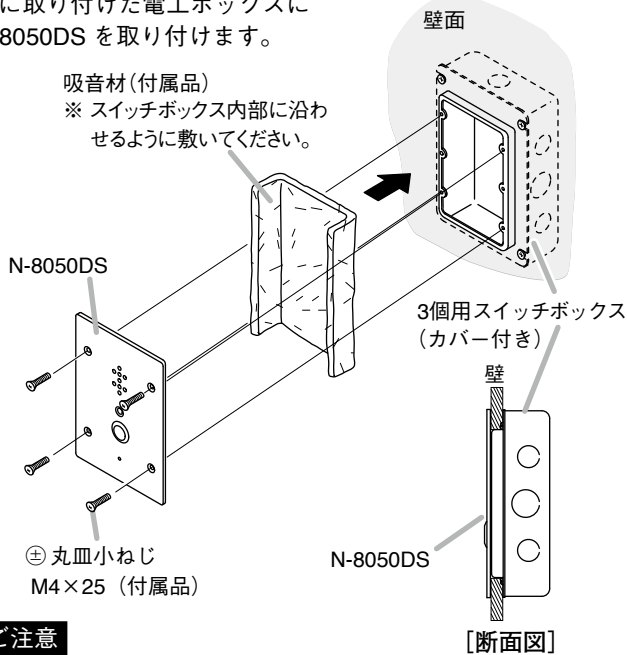
■概要

IP インターカム交換機に接続して高音質のハンズフリー通話ができるドア端末です。
電子錠を制御するための接点出力（ワンショットメイク）を持っています。
電工ボックスまたは露出ボックスを使って、壁に取り付けることができます。
防水防塵性能は IP54、使用温度範囲は $-10 \sim +50^{\circ}\text{C}$ で、スピーカーやマイクなどの開口部を金網で保護しており、公共空間などへ安心して設置できます。

■壁への取り付けかた

●JIS 規格の 3 個用スイッチボックス（カバー付）に取り付けるとき

壁に取り付けた電工ボックスに N-8050DS を取り付けます。



●注意

- 本機で電子錠を制御する場合は、機器が容易に取り外しできないよう、設置時にトルクスねじなどをご使用ください。
- スイッチボックスは、必ず接地してください。

●付属ねじについて

N-8050DS には、⊕ 丸皿小ねじ M4 × 25 と ⊕ 丸皿 UNC No.6 × 18 の 2 種類のねじが付属されています。
電工ボックス側がミリねじの場合は、⊕ 丸皿小ねじ M4 × 25 をご使用ください。

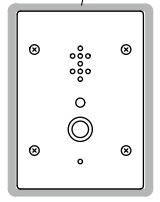
●露出ボックス YS-13A に取り付けるとき

YS-13A を壁に設置し、「3 個用スイッチボックスに取り付けるとき」と同様の手順で取り付けてください。

■設置上のご注意

- 屋外など水のかかる場所に設置するときは、パネル外周をシーリング処理してください。また、機器を取り付けるボックスには水抜き穴を設けてください。
- 海岸付近や高湿度の場所など、環境条件の悪い場所に設置するときは、機器内部をコーティング処理する必要があります。コーティング処理については、当社営業所にご相談ください。

シーリング処理

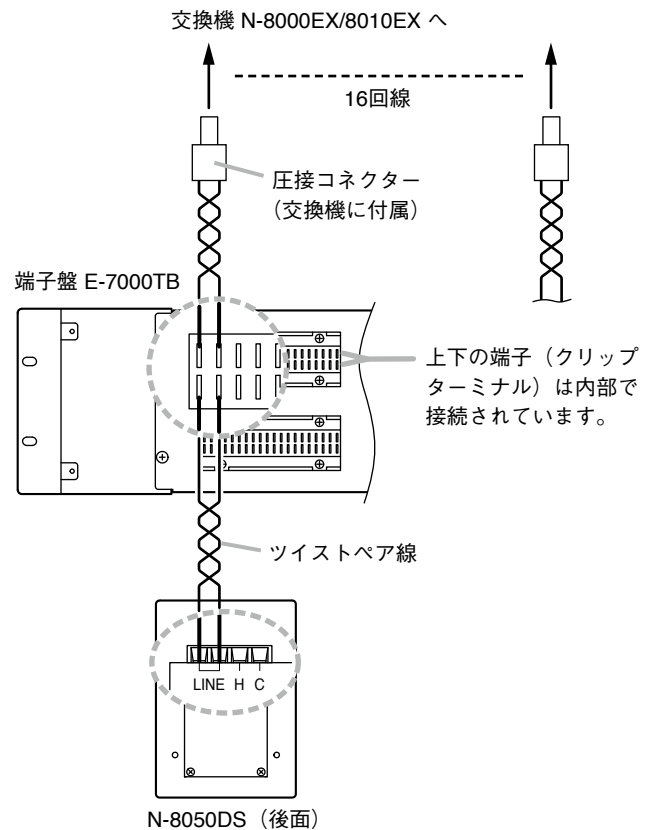


N-8050DS 前面

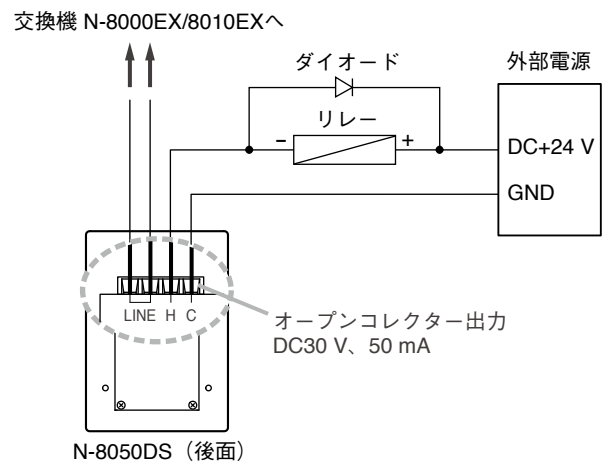
■配線のしかた

●交換機との接続

下図のように、交換機と LINE 端子だけを接続します。



●外部リレーとの接続



● 線材の選定

使用する線材は、次の条件により選定してください。

- 交換機への配線は、原則としてツイストペア線（電子ボタン電話用ケーブルなど）を使用してください。
- ケーブルの対数は、将来の増設を十分に見込んだものとしてください。
- 点検のできない天井裏や床下などに配線するときは、屋外線を使用してください。
ただし、熱気などによる障害の恐れがないときは、屋内線を使用することができます。

※ 各接続部の仕様は、次のとおりです。

圧接コネクタ（N-8000EX/8010EX 回線端子）

導体径：φ 0.4 ～ 0.65 mm（AWG22 ～ 26）、単線

外形：φ 1.05 mm 以下

クリップターミナル（E-7000TB）

導体径：φ 0.4 ～ 0.8 mm（AWG20 ～ 26）、単線

外形：φ 1.5 mm 以下

端末ターミナル（LINE、H、C 端子）

導体径：φ 0.4 ～ 1.3 mm（AWG16 ～ 26）、

単線、より線

● 心線径と通達距離の関係

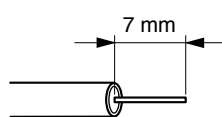
交換機と端末間の距離は、ループ抵抗が 170 Ω 以下になるよう、次の表を目安に設計してください。

心線径 (mm)	ループ抵抗 (Ω / km)	交換機から端末までの最大延長距離 (ループ抵抗を 170 Ω として算出)
φ 0.4	295	570 m
φ 0.5	187	900 m
φ 0.65	113	1.5 km
φ 0.9	58	2.9 km

● 端末ターミナルの結線

1 ケーブルの先端に約 7 mm のむきしろを作る。

※ 使用する線材は「線材の選定」をお読みください。



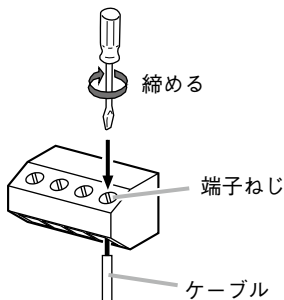
ご注意

より線を使用するときは、むきしろ部分にはんだめっきをしないでください。

2 端子ねじをゆるめて、線材を差し込む。



3 端子ねじをしっかりと締め付ける。



ご注意

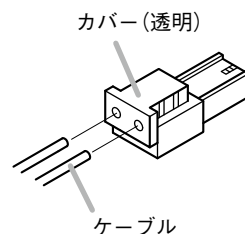
- 線材を引っ張って抜けないことを確認してください。
もし抜けた場合は端子ねじをゆるめ、やり直してください。
- ターミナルプラグのねじに合った適切なドライバーを使用してください。

● 圧接コネクタの結線

交換機には回線端子用の圧接コネクタが付属されています。
次のように、市販の工具（プライヤー）を使用して、圧接コネクタをケーブルに接続します。

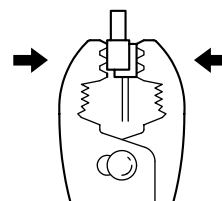
1 2本のケーブルの先端を同じ長さに切断し、圧接コネクタのカバー（透明側）に挿入する。

※ ケーブルの被覆をむかずに挿入してください。

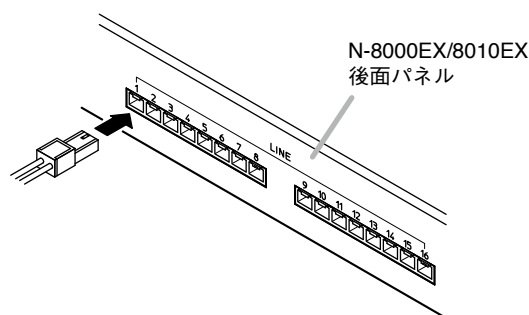


2 圧接コネクタのカバー全体をプライヤーで軽くはさみ、ケーブル挿入を確認してから圧接する。

※ カバーが全体にロックされるまで、確実に押し込んでください。



3 交換機のコネクタ（ソケット）に、ケーブルを圧接したコネクタ（プラグ）をロックするまで挿入する。



TOA お客様相談センター	フリーダイヤル 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ～ 17:00 (土日、祝日除く)	

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。
最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。
個人情報の取扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>